

NEWS RELEASE



関西国際空港株式会社
広報グループ TEL:072-455-2201

オイルタンカーバース 海上防災訓練について

このたび、奈良県南部を震源とする内陸直下型地震（震度6）が発生し、関西国際空港オイルタンカーバース着積中のタンカーおよび棧橋からの油流出事故と、紀伊半島沖を震源とする海溝型地震（震度6）が発生し、地震による津波警報が発表されたとの想定のもとに訓練を実施します。

この訓練は、事故発生時の迅速で適切な対応を実施するとともに、関係機関等との連携を図り、泉州港における防災体制の強化を目的とした海上防災訓練です。

記

1. 日 時：9月29日（火）14:00～15:00（小雨決行）
（予備日：9月30日（水）同時間帯）
※ 悪天候等で訓練中止の場合は、
訓練当日11:30までに連絡いたします。

2. 場 所：関西国際空港オイルタンカーバース



昨年の様子

3. 主な参加機関：海上保安庁関西空港海上保安航空基地
（消防船1隻、巡視艇3隻、ヘリコプター1機）
泉佐野市りんくう消防署空港分署（消防車1台、救急車1台）
関西国際空港株式会社（防災船1隻、作業船4隻）
関西国際空港給油株式会社（燃料回収車1台、作業車1台）
関西国際空港セキュリティ株式会社
（消防車・救護車・水槽車・泡原液車・資材搬送車、各1台）
関西国際空港内航タンカー海上安全協力会（タンカー1隻）

4. 参加人数：約160名

訓練区域図

訓練項目

14:00 ~ 14:15	情報伝達訓練
14:05 ~ 14:08	被害状況調査 ガス濃度測定
14:08 ~ 14:15	オイルフェンス展開訓練
14:15 ~ 14:22	流出油回収、希釈拡散処理
14:22 ~ 14:32	負傷者搬出・救助訓練 (陸上・海上)
14:35 ~ 14:38	消火放水 陸上・海面一斉放水
14:40 ~ 14:55	緊急離棧
14:55 ~ 15:00	避難誘導

訓練想定

- 想定 1 2009年9月29日14:00頃に、内陸直下型地震（震度6）が発生し、航空機燃料揚油中のタンカーに接続しているローディングアームが破損し、大量の燃料油が海上に流出した。また、タンカーの乗組員1名が行方不明となった。
- 想定 2 流出油防除作業中に、棧橋上で1名負傷した。
- 想定 3 何らかの原因により甲板上で発火し、船上火災が発生した。
- 想定 4 紀伊半島沖を震源とする海溝型地震（震度6）が発生し、津波来襲の警報が発表された。

